

鳥取大学研究成果リポジトリ
Tottori University research result repository

| | |
|-------------------------|---|
| タイトル Title | 三好保徳博士年譜 |
| 著者 Author(s) | 鶴崎, 展巨 |
| 掲載誌・巻号・ページ Citation | Takakuwaia , 28 : 1 - 2 |
| 刊行日 Issue Date | 1996-12 |
| 資源タイプ Resource Type | 学術雑誌論文 / Journal Article |
| 版区分 Resource Version | 出版社版 / Publisher |
| 権利 Rights | 注があるものを除き、この著作物は日本国著作権法により保護されています。 / This work is protected under Japanese Copyright Law unless otherwise noted. |
| DOI | |
| URL | https://repository.lib.tottori-u.ac.jp/11542 |

三好保徳博士追悼篇



自然農法提唱者・福岡正信氏とともに
1980年8月6日 愛媛県伊予市大平にて

三好保徳博士年譜

- 1909年(明治42年)4月17日 愛媛県北宇和郡好藤村(現在広見町)大字内深田に父大野貞治, 母トヨとの間に生まれる。本名大野保徳。のちに西宇和郡三瓶町の三好家に養子として入る
- 1929年(昭和4年)3月 愛媛県師範学校本科第一部卒業
- 1929年(昭和4年)4月 愛媛県北宇和郡三島尋常高等小学校訓導
- 1931年(昭和6年)7月 文部省検定に合格して師範学校中学校高等女学校教員博物内動物教員免許状取得
- 1933年(昭和8年)4月 愛媛県西宇和郡白浜尋常高等小学校訓導。同時に愛媛県立八幡浜高等女学校理科体操科教授を囑託される。八幡浜の魚市場に揚がる材料をもとに, 魚類, とくに板鰓類の分類学的研究を開始
- 1935年(昭和10年)千枝子夫人と結婚
- 1936年(昭和11年)ネズミの咬筋についての論文を発表
- 1937年(昭和12年)4月 愛媛県立八幡浜高等女学校教諭
- 1938年(昭和13年)8月31日 愛媛県立松山高等女学校教諭
- 1939年(昭和14年)ザトウムシの研究を志し, 夏に広島文理大学の佐藤井岐雄博士を訪ねる
- 1940年(昭和15年)夏 佐藤井岐雄博士の伴で, 島根県隠岐島へ採集旅行
- 1940年(昭和15年)12月5日 ROEWER のザトウムシの大著 *Weberknechte der Erde* の総論の翻訳を謄写印刷
- 1943年(昭和18年)3月下旬 高島春雄氏に宛てた手紙にて多足類研究の相談
- 1943年(昭和18年)6月9日 松山市にて高桑良興氏と初めて会う
- 1944年(昭和19年)3月 愛媛県立松山高等女学校を退職
- 1944年(昭和19年)4月 東京文科大学動物学教室にて動物学研究を囑託される(10月31日まで)
- 1944年(昭和19年)10月31日 愛媛県立松山高等女学校生物科教授を囑託される
- 1944年(昭和19年)12月31日 愛媛県立松山高等女学校教諭
- 1945年(昭和20年)2月 学徒動員で赴いた今治市の工場にて一酸化炭素中毒で倒れ右手を小指を残して損傷
- 1946年(昭和21年)4月 愛媛県立八幡浜高等女学校教諭
- 1948年(昭和23年)8月 愛媛県立三瓶高等学校教諭(1950年3月まで)
- 1950年(昭和25年)4月 愛媛県立松山北高等学校教諭
- 1951年(昭和26年)「日本産倍足類及び唇足類の分類学的研究」第1報発表
- 1954年(昭和29年)この頃より愛媛県産シダ植物の研究を開始
- 1957年(昭和32年)高桑良興博士より学位論文をまとめることを薦める手紙を受けとる
- 1959年(昭和34年)暮れに「日本の倍足類」印刷
- 1960年(昭和35年)2月 北海道大学より理学博士の学位を授与
- 1960年(昭和35年)3月9日 高桑良興博士88才で逝去
- 1964年(昭和39年)「愛媛県羊歯植物誌」を山本四郎, 宮内俊美, 越智一男の諸氏と共著で出版
- 1966年(昭和41年)3月 愛媛県立松山北高等学校退職
- 1966年(昭和41年)4月 聖カタリナ女子短期大学教授
- 1971年(昭和46年)5月 愛媛新聞夕刊に週1回で45回連載のエッセイ「花」終了
- 1977年(昭和52年)3月 「木の実・草の実」(ニューサイエンス社)出版
- 1984年(昭和59年)3月 聖カタリナ女子短期大学退職
- 1995年(平成7年)4月19日 逝去(86才)

(作成: 鶴崎展巨)